

# 夢見る老人

シリーズ～預言者の声～  
2022年 元旦礼拝

# 使徒言行録2章1～6節

五旬祭の日が来て、一同が一つになって集まっていると、突然、激しい風が吹いて来るような音が天から聞こえ、彼らが座っていた家中に響いた。そして、炎のような舌が分かれ分かれに現れ、一人一人の上にとどまった。すると、一同は聖霊に満たされ、“霊”が語らせるままに、ほかの国々の言葉で話した。さて、エルサレムには天下のあらゆる国から帰って来た、信心深いユダヤ人が住んでいたが、この物音に大勢の人が集まって来た。そして、だれもかれも、自分の故郷の言葉が話されているのを聞いて、あっけにとられてしまった。

## 使徒言行録2章12～21節

人々は皆驚き、とまどい、「いったい、これはどういうことなのか」と互いに言った。しかし、「あの人たちは、新しいぶどう酒に酔っているのだ」と言って、あざける者もいた。

すると、ペトロは十一人と共に立って、声を張り上げ、話し始めた。「ユダヤの方々、またエルサレムに住むすべての人たち、知っていただきたいことがあります。わたしの言葉に耳を傾けてください。今は朝の九時ですから、この人たちは、あなたがたが考えているように、酒に酔っているのではありません。そうではなく、これこそ預言者ヨエルを通して言われていたことなのです。

『神は言われる。終わりの時に、わたしの霊をすべての人に注ぐ。すると、あなたたちの息子と娘は預言し、若者は幻を見、老人は夢を見る。わたしの僕やはしたためにも、そのときには、わたしの霊を注ぐ。すると、彼らは預言する。上では、天に不思議な業を、下では、地に徴を示そう。血と火と立ちこめる煙が、それだ。主の偉大な輝かしい日が来る前に、太陽は暗くなり、月は血のように赤くなる。主の名を呼び求める者は皆、救われる。』

# 五旬祭の日の出来事

- イエス様が天に帰られた後
  - 弟子たちは言いつけ通り集まって祈っていた
  - 「エルサレムを離れず、前にわたしから聞いた、父の約束されたものを待ちなさい。」1:4
- 突然起こった不思議な出来事
  - 「一同は聖霊に満たされ、“霊”が語らせるままに、ほかの国々の言葉で話した」
  - 弟子たちにとっては全く予期せぬ出来事だった
- 集まってきた人たちにペトロが語ったこと
  - 酒に酔っているのではない！
  - 旧約聖書、ヨエル書の預言の成就である

# ヨエル書について

- 南ユダ王国の預言者
  - 活動年代は不明
- いなごの預言者
  - 「かみ食らういなごの残したものを／移住するいなごが食らい／移住するいなごの残したものを／若いいなごが食らい／若いいなごの残したものを／食い荒らすいなごが食らった。…一つの民がわたしの国に攻め上って来た。強大で数知れない民が。」1:4,6
  - 大国の襲来をいなごになぞらえた
- 現代もいなごの大量発生は起こっている
  - 2020年・21年と続いて発生(雨と高温)
  - 東アフリカからアラビア半島・インド・中国にまで

# 2020年中東を襲ったいなご



# 回復の約束

## • 悔い改めの命令

- 主は言われる。「今こそ、心からわたしに立ち帰れ／断食し、泣き悲しんで。衣を裂くのではなく／お前たちの心を引き裂け。」あなたたちの神、主に立ち帰れ。主は恵みに満ち、憐れみ深く／忍耐強く、慈しみに富み／くださった災いを悔いられるからだ。」2:12-13

## • いなごの損害を償う約束

- 「わたしがお前たちに送った大軍／すなわち、かみ食らういなご／移住するいなご、若いいなご／食い荒らすいなごの／食い荒らした幾年もの損害をわたしは償う。」2:25



## ヨエル書3章1～5節

その後／わたしはすべての人にわが霊を注ぐ。あなたたちの息子や娘は預言し／老人は夢を見、若者は幻を見る。その日、わたしは／奴隷となっている男女にもわが霊を注ぐ。

天と地に、しるしを示す。それは、血と火と煙の柱である。主の日、大いなる恐るべき日が来る前に／太陽は闇に、月は血に変わる。

しかし、主の御名を呼ぶ者は皆、救われる。主が言われたように／シオンの山、エルサレムには逃げ場があり／主が呼ばれる残りの者はそこにいる。

# 「その後」起こること

- **すべての人に注がれる主の霊**
  - 年齢・性別・立場に関係なく
  - 主の霊により、「預言する」「夢を見」「幻を見る」
- **主は「夢・幻」によって預言者たちに語られる**
  - 「聞け、わたしの言葉を。あなたたちの間に預言者がいれば／主なるわたしは幻によって自らを示し／夢によって彼に語る。」民数記12:6
  - 旧約聖書の時代は特定の人に限られていた
- **五旬祭の日、弟子たちは預言者になった！**
  - ペトロがこの箇所を引用したのは、主の霊が弟子たちに注がれ、「神の偉大な業を語っ」たから

# 「主の日」が来る

- 主による裁きの日が来る
  - 「天と地に、しるしを示す。それは、血と火と煙の柱である。主の日、大いなる恐るべき日が来る前に／太陽は闇に、月は血に変わる。」
  - その前に現れる天変地異
- 救われる唯一の方法
  - 「しかし、主の御名を呼ぶ者は皆、救われる。」
- イエス・キリストの十字架だけが「逃れ場」となる
  - 「シオンの山、エルサレムには逃れ場があり／主が呼ばれる残りの者はそこにいる。」

# 夢見る老人

- 私たちへの警告
  - いなごの襲来 > 未知のウィルスの襲来
  - 「今こそ、心からわたしに立ち帰れ」ヨエル2:12
- 警告とともに起こされた預言者たち
  - 悔い改めと回復の言葉は人を通して伝えられた
- 終末には誰もが預言者とされる
  - 世界の裁きに際しては、特定の人だけでは足りない
  - 「その後、わたしはすべての人にわが霊を注ぐ」
  - 年齢・性別・立場に関係なく主の預言者となる

その後／わたしはすべての人  
にわが霊を注ぐ。あなたたちの  
息子や娘は預言し／老人は夢  
を見、若者は幻を見る。その日、  
わたしは／奴隷となっている男  
女にもわが霊を注ぐ。

その後、わたしはすべての人  
にわたしの夢を語り、  
息を吹きかけた。その日、  
わたしは、わたしの夢を  
女にもわたしが壺を注ぐ。

2022年

あなたも預言者  
になる！